



国土交通省

利賀ダム工事事務所

記者発表資料

令和 7 年 7 月 9 日
配布：南砺市政記者クラブ
扱い：配布後解禁

利賀学舎の児童たちが 身近な水辺の生き物と水質を調査します

国土交通省では、身近な川の水質状況を知っていただくとともに、河川愛護の重要性を認識していただくことを目的として、地域の小中学生等の参加を得て、昭和59年より「水生生物調査」を実施しています。この調査は、川に生息するカワゲラ類等の水生生物の生息状況は、水質汚濁の影響を反映することから、それらの水生生物を指標として水質を判定することができます。

今回、南砺市立利賀学舎の児童が、総合学習の一環で、身近な百瀬川の水生生物や水質を調査し、地域の河川環境について学びます。

■開催日時・場所の概要

日 時： 令和7年7月11日（金） 9時45分～12時00分頃
（雨天中止）

場 所： 神通川水系百瀬川右岸 利賀国際キャンプ場前（南砺市利賀村上百瀬49）
※詳細は、別添の調査位置図等を参照願います。

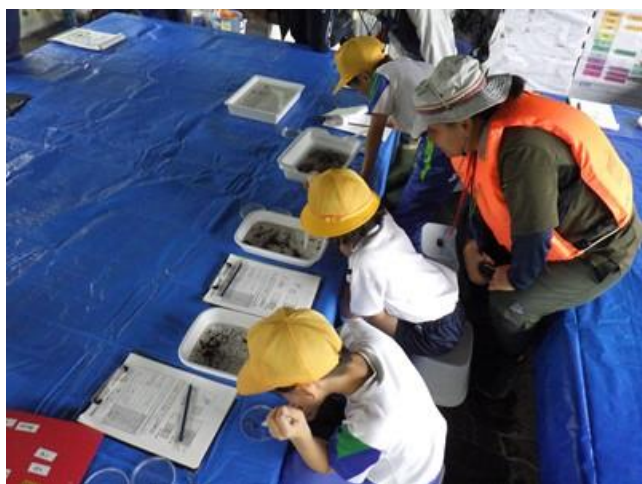
参 加 者： 南砺市立利賀学舎 義務教育学校9年生 2名

■その他

- ・前日又は当日が雨天等の場合は、調査を中止する場合があります。
※河川状況により中止する場合がありますことをご容赦願います。



令和6年7月「水生生物調査」の様子



7月1日から7月31日は「河川愛護月間」

お問い合わせ先



【全 般】

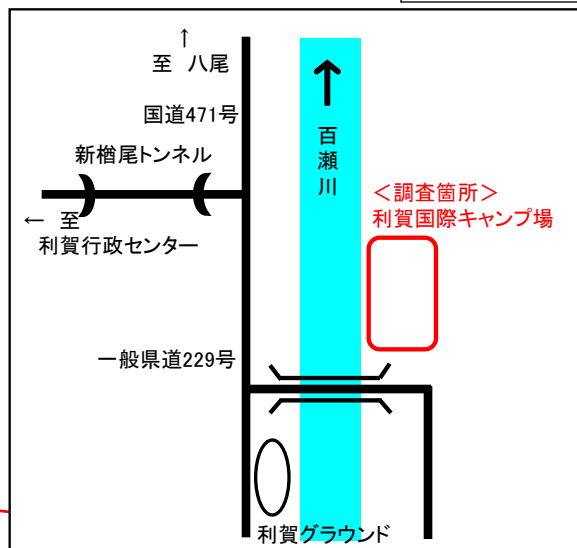
副所長(技術) 河村 陽一 Tel : 0763-33-4701(代表)
調査設計課長 小林 達

国土交通省 北陸地方整備局 利賀ダム工事事務所
〒939-1363 砺波市太郎丸1-5-10 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toga/>



利賀ダム工事事務所HP

別 添



神通川水系百瀬川右岸
利賀国際キャンプ場 前
(南砺市利賀村上百瀬49)

利賀ダム工事事務所における水生生物による水質の簡易調査について

河川の水質は、BOD、SSなど理化学分析の結果によって評価を行っていますが、この「水生生物調査」はヒラタカゲロウ、ナガレトビケラ等の水生生物の生存種や個体数などを調べることによって、河川の水質状態を簡易的に評価するものです。

調査方法は、川の中や石に付着している生きものを網などで採取して、種類
の特定とどのような水質にいる生きものなのかを写真などに見比べ、その種類
や数によって“きれいな水” “少しきたくない水” “きたくない水” “大変きたく
ない水”の4段階に水質を判定します。

令和6年度に利賀川において、利賀学舎の児童が調査した結果は「きれいな水」という判定でした。